

遊心さん+JVEC

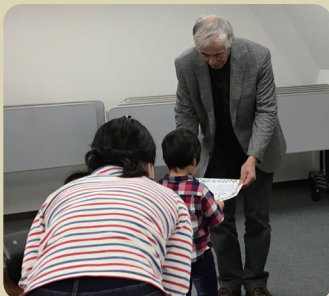
◇「屋上菜園で親子一緒に野菜づくり&自然ふれあい教室」部会◇

3月2日は、1年前に始まった「遊心」さん主催の「屋上菜園で親子一緒に野菜づくり&自然ふれあい教室」の最終日。太陽の光は随分と強くなりましたが、風はまだまだ冷たい屋上でジャガイモの種イモを植えました。屋上の15cmの深さの土で、たくさんのジャガイモを収穫するJVECスペシャル。畑の底近くに種芋を置き土をかけていきます。実習後は、修了証の授与。阿部代表が終了証を読み上げ、子供たちに手渡しました。父母の皆様、子供たち、1年間ありがとうございました。野菜の指導をしながら私たちも多々学ぶことができました。遊心さんとのコラボレーションによる屋上菜園の利用でしたが、今年はまたリフレッシュして活用する計画を立案中です。

(伊藤)



JVEC オリジナルの種イモ植付け



修了証授与の様子

◇墨田区老人ホーム部会 こまち墨田館◇ 今夏の栽培・収穫計画

今年の夏は野菜の種類を絞って栽培することになりました。入居者の皆さん全員が食べられるようにするためです。いろいろな種類の野菜を栽培しているとそういきません。5月はイチゴ、6月はジャガイモ、7月はトマト、8月は小玉スイカを収穫し、皆さんに食べて頂きます。

(庭野、阿部)

◇三井住友海上火災(株)屋上菜園部会◇ いよいよ屋上菜園利用開始!

4月6日(土)から屋上菜園栽培作業が始まります。23区画の利用者も全部決まりました。栽培経験のある人もいればそうでない人も。今回は各区画ごとにきめの細かい栽培指導を心掛けていきたいと思っています。また、折角の機会なので各区画ごとの交流も進めたいです。JVECの区画ではエゴマ、モリンガも栽培する予定です。

(阿部・庭野)

◇北千住ルミネ屋上菜園部会◇ ジャガイモの植付け

今月はまずジャガイモの定植を行いました。通常は5cm程度の深さに種芋を埋めるジャガイモですが、今年は土に12cm~13cmの穴を掘り、その底に種芋を置いた後3cm~4cm分だけ土を戻す「深植え浅戻し法」を試すことにしました。これは屋上菜園の環境に合わせたJVECオリジナルの方式です。区画内でのレイアウトは2列で互い違いに植えていく「二条千鳥植え」とし、穴の間隔は30cm取りました。

また春はイチゴなどにアブラムシの被害が出やすいので、対策として支柱を使い銀のテープをイチゴの株の上に張りました。アブラムシは反射する光を嫌う性質があるので、これによってアブラムシの飛来を予防する効果が期待できます。

ソラマメやスナップエンドウの成長も盛んで、ソラマメに対しては支えるためのネットを設置しました。

(藤掛)



イチゴの畝に銀の反射テープを設置



ジャガイモの植付け

☆「屋上菜園物語」もアップされています。